

学校教育目標	「豊かに学びともに未来をひらく太尾の子」 【知】自ら学び、考え高め合い、生きてはたらく確かな学力を身につける太尾の子。 【徳】自己肯定感と思いやりの心をもとに、豊かな心を育み、よりよく行動できる太尾の子。 【体】健やかな体をつくり、健康で安全に生きる力を育む太尾の子。 【公】太尾のまちに学び、まちを愛し、まちに生きる太尾の子。 【開】太尾のまちの、横浜の、持続可能な社会の未来をひらく太尾の子。				
	創立 51 周年 児童生徒数: 683 人	学校長 松山 麻衣子 主な関係校: 大綱中学校 神奈川県立港北高等学校	副校長 猪股 千香	2 学期制	一般学級: 21 個別支援学級: 5

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	大綱中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<コミュニケーションする力> <探求する力> <挑戦する力>	大綱中学校 大綱小学校 大豆戸小学校	○主体的に学習に取り組む子ども ~学び合う~ ○あいさつができ、友達や地域との関わりを大切にできる子ども ~関わり合う~ ○自分の良さを活かしながら夢や目標に向かってチャレンジする子ども ~未来を創る~ ①主体的な学習を引き出す学習の在り方について探り、各教科で身につけたいことを小中で共有できるようにする。 ②学習の中で協働的な学びの場面をつくり地域を活用したカリキュラム作りを設定したりする。 ③子どもたちによる主体的なあいさつ運動を全校展開していき、家庭、地域の啓発に努める。 ④授業参観や合同研修会などで児童生徒理解を深め、それぞれの発達段階において子どもたちのよさや成長を認め、9年間を通して自己有用感を育んでいくことを目指す。

中期取組目標	「ともに豊かに生きることを学ぶ学校」～Society5.0社会の「未来」に生きる子どもに必要な力を～ 【豊かに学び】 1年目: 対話を重視した授業を通じて、子どもたちが学びの楽しさを実感できる環境を整えます。具体的には、問題解決やプロジェクトベースの学習を取り入れ、自発的な学びを促します。 2年目: 子どもたちの表現力とコミュニケーション能力の向上を目指し、プレゼンテーションやディスカッションの機会を増やします。 3年目: 対話を通じて自分の考えを深め、他者との学び合いを通して知識を広げる能力を育てます。 【ともに未来をひらく】 全期間: 地域社会との連携を強化し、地域の人々との交流を通じて、子どもたちが社会への帰属意識と責任感を持つよう導きます。学校行事や日常の授業で協働の場を設けます。特に1年目は50周年記念の年にも当たり、地域の歴史や文化に触れる機会を提供し、子どもたちがルーツや未来について考えるきっかけを作ります。 【太尾の子】 全期間: 様々な人と関わることで「共に豊かに生きようとする存在意義」を分かち合いより市民となる心や姿勢を育てます。特に、データの活用を図り、人の営みを見える化し、主観的なことをより客観的にとらえることを進めます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
知 生きてはたらく知 担当 確かな学力部会	①「主体的・対話的で深い学び」を具現化する授業づくりを推進する。 ②多様な「人・もの・こと」と関わる学びを視点にした子どもが主体的に取り組む学びを構築する。 ③カリキュラムマネジメントを推進し、指導と評価の一体化をより図り、本校ならではの教育課程の創造する。
徳 豊かな心 担当 豊かな心部会	①どの子どもにも自己肯定感と思いやりの心、規範意識を高めていく。 ②道徳科の学びを充実させ、様々な価値観を互いに理解し合ったり、受け入れたりすることの大切さを感じ取ることができるようにする。 ③相手意識をもって関わることの大切さを感じ取ることができるようにする。
体 健やかな体 担当 健やかな体部会	①心身ともに健康的な体づくり、基本的な生活習慣の定着を図る。 ②子どもがのアイデアを運動会などの体育的行事や集会で取り入れ、自ら健康でたくましい体づくりをすることを重視する。 ③食育を教科指導に関連して位置づけ、担任と養護教諭、栄養教諭との連携で推進する。
公 自分づくり教育 (キャリア教育) 担当 確かな学力部会	①特別活動を中心に人と関わる体験から学ぶことを重視する。 ②自分と人や物事との関係性を理解する中で、自分らしさを発揮しながらお互いのよさを認め合うようにする。 ③テーマや課題を自分で選択、決め、決め直してし行動し続け、役に立つ喜びを感じとれるようにする。
いじめへの対応 担当 いじめ防止対策委員会	①教職員の対話を定期的に行い、意識向上、組織対応を推進する。 ②子どもがいじめ防止策を話し合う会議を年1回実施し、そこで提案されたことを実行する。③全職員がスタンダードを基盤とした一貫した児童指導に努め、児童の規範意識を高める。
人材育成・組織運営(働き方) 担当 主幹会	①教職員の対話を定期的に行い、研修、人材育成の場としていく。 ②主幹教諭を中心に、職員が組織的に課題解決する中で、学校運営力を育成する体制を再構築する。 ③タイムマネジメント意識、時間対効果意識をもち、業務計画をもとにした業務推進を図り、18時までには退勤できる働き方実践していく。
特別支援教育(インクルーシブ教育) 担当 豊かな心部会	①違いがあることから始まる学びの構築を推進する。 ②特別支援教育支援員などを含めた校内支援体制を推進する。 ③個別の教育支援計画や個別の指導計画を本人や保護者の願いを元に作成し、一人ひとりのニーズに応じた支援に活用する。
地域連携と安全・防災教育 担当 ふるさと太尾部下	①「ふるさとと太尾構想」の理念のもとに、地域社会の再構築を図る。 ②学校運営協議会や教育支援委員会を中心に、地域、保護者の皆様の学校運営への参画を推進する。 ③地域、保護者、学校の持続可能な連携による、交通安全、防犯、防災教育を推進する。
課外活動 担当 主幹会	①マーチングバンド活動をコーチ陣、保護者会等と連携し、運営面の再構築を図る。 ②様々な地域行事への職員による支援を削減し、無理のない連携体制を構築する。
担当	